



志峰祭運営を通して

実行委員長
電気制御システム工学科 4年
高橋和希

今年の志峰祭のテーマは「beginning」でした。新元号「令和」となり、富山高専が統合10周年を迎えた節目の年であり、次の時代の幕開けに、新しいことに挑戦する！という思いをこめ、実行委員会のみならず決まりました。2月に実行委員会を立ち上げたところから当日までの道のりは長いようで終わってみれば一瞬のように感じています。準備を進めていく中で当日に近づくと、仕事量も増え、不安と緊張が増していきましたが、志峰祭が終わり、「楽しかった」という声を聞き大きな喜びと安堵に変わりました。今回の志峰祭の運営を通して本当に貴重な経験をさせていただいたと思っています。最後に、志峰祭実行委員会、教職員、その他志峰祭を支援していただいた全ての方々から感謝を申し上げます。

志峰祭を終えて

ステージ企画部門長
電気制御システム工学科 4年
砂子隼輝

志峰祭の準備が本格的に動き出したのは、7月でした。不慣れた役割だったため、当初は活動予定よりかなり遅れてしまい、志峰祭運営に関わる様々な方々に迷惑をかけてしまいました。しかし、先生方から叱咤激励、実行委員や友人の協力もあり、徐々に遅れをとり戻していきました。そして、最終的には無事志峰祭を終えることができました。一人では成し遂げられなかったです。力を貸して下さった方々に感謝したいです。ありがとうございました。

高専祭に携わった皆様へ

音響・照明部門長
機械システム工学科 4年
高慶泉美

私は志峰祭では、カラオケ大会やコスプレ大会に出場する傍ら、音響・照明の長として準備に携わりました。楽しく、大きな失敗もなく志峰祭を終えることが出来たので、まずはそれを嬉しく思います。今回の志峰祭で分かったことは、この僅か2日間の行事が多くの人の頑張りの上で成り立っているということです。業者の方々、先生方、音響・照明委員の皆様、また、この高専祭を楽しんで下さった方々に感謝しています。

志峰祭感想

模擬店部門長
機械システム工学科 4年
本馬航平

私は今回の志峰祭で模擬店部門長として参加しました。模擬店部門の仕事は模擬店を出店する団体やレンタル品を借りる業者と何度も連絡をとり、準備期間中とはとても忙しかつたです。前日準備や片付けのときもスムーズに進まず大変でしたが、先生方、他部門の実行委員、模擬店部門に関係ない友達が協力してくれたことで無事に終える事が出来ました。大変でしたが無事に模擬店が運営されてとてもやりがいを感じました。ご協力してくださった方々ありがとうございました。

ニュース&トピックス

専攻科生が国際会議で優秀ポスター賞を受賞

11月8日(金)と9日(土)に長岡技術科学大学で開催された4th STI-Gigaku 2019において、エコデザイン工学専攻2年の大門貴寛さんが「Fabrication of Cu₂VO₄ thin films by Mist CVD method」を発表し、優秀ポスター賞を受賞しました。STI-Gigakuは、国連の「17の持続可能な開発目標(SDGs)」の達成を目的に、国内外の高専・大学、研究機関、企業等との連携により、研究成果を発信・共有し、教育研究の展開、国際的ネットワークの形成に取り組むことを目的とした国際会議です。

東海北陸地区高専英語プレゼンテーションコンテストで第1位獲得

11月9日(土)、鳥羽商船高専にて、第13回東海北陸地区高専プレゼンテーションコンテストが開催されました。東海北陸地区の高専から7名の選手が出場し、参加人数こそなかったものの、近年にないハイレベルな大会となりました。本校からは、校内予選を勝ちぬいた3名の選手が出場し、ハイテムニスホンさん(国際ビジネス学科5年)が「Enemy in Our Pockets」と題したプレゼンテーションで優勝し、加藤孝明さん(同学科3年)が3位に入賞しました。惜しくも入賞を逃したものの、小倉端重さん(物質化学工学科1年)も流暢な英語で力強いプレゼンテーションを行いました。

実用英語技能検定で1級に合格

2019年度第2回実用英語技能検定(英検)において、本校学生が見事1級と準1級に合格しました。1級に合格したのは国際ビジネス学科4年の若林幸音さんです。1級は「大学上級程度」(英検IPより)であり、合格は大変珍しいことです。若林さんは3年次にカナダに1年間留学し、帰国後も自主的な勉強を継続しています。また、同学科3年加藤孝明さん、4年林勇希さんは準1級に合格しました。

高校生ビジネスプラン・グランプリのベスト100に入選

第7回高校生ビジネスプラン・グランプリのベスト100に本校の学生が入選しました。入選したのは、国際ビジネス学科1年の小村初子さんと開はのさんのグループで、開発プラン名は「完全させ隊 WithT」です。同グランプリは日本政策金融公庫が実施し、全国の409校から3,808件の応募があったものです。小村さん・開さんのプランは、学食の食品ロス削減する「完全アプリ」で、登録するとポイントが付与され、クーポンが発行されるというシステムを提案したものです。

学校への連絡先	【本郷キャンパス】	【射水キャンパス】
代表連絡先	〒939-8630 富山市本郷町13番地 TEL 076-493-5402 FAX 076-492-3859	〒933-0293 射水市海老江線合1番2 TEL 0766-86-5100 FAX 0766-86-5110
欠席・遅刻の連絡	学務課教務担当：TEL 076-493-5405	学生課教務担当：TEL 0766-86-5145
授業料免除・奨学金課外活動	学務課学生担当：TEL 076-493-3590	学生課学生担当：TEL 0766-86-5135
学生寮関係	学務課学寮担当：TEL 076-493-5499	学生課学寮担当：TEL 0766-86-5133
FAXによる連絡	学務課：FAX 076-493-5488	学生課：FAX 0766-86-5130

JICA 課題別研修で中央アジア諸国の大学等関係者が本校を訪問

10月8日(火)、JICA 課題別研修「日本型工学教育を活用した高度産業人材育成」のプログラムを受講する、中央アジア諸国の大学等関係者(カザフスタン2名、キルギス2名、タジキスタン2名、トルクメニスタン1名、ウズベキスタン1名)が本校を訪問しました。講座を始めるに際して、賞雅寛而校長より、歓迎あいさつと本校教育についての紹介がなされました。続いて、国際ビジネス学科の取り組みを松原義弘学科長と宮崎衣澄准教授から、商船学科の取り組みについて同学科の保前友高教授から、それぞれ説明いたしました。実験実習設備の見学、商船学科5年生を交えての質疑応答、臨海実習場や若潮丸の視察も実施しました。

秋の叙勲で本校関係者3名が受賞

11月3日(日・文化の日)付で発表された秋の叙勲において、3名が受賞いたしました。米田政明元校長(名誉教授)が瑞宝中綬章、間嶋鐵也名誉教授が瑞宝小綬章、総務課の古川和男運転手が瑞宝単光章に叙せられました。米田元校長は、富山工業高専を務めた後、富山工業高専と富山商船高専の最後の校長をそれぞれ務め、2009年の再編統合に大いに尽力され、新生・富山高専専門学校初代校長の重責を担われました。間嶋先生は、富山化学の技術者から富山工業高専の有機化学担当教員に転じられ、ハレーボール部の指導者としても活躍されました。古川さんは、43年間の長きにわたって運転手として勤務され、現在も嘱託職員として、その任にあたっておられます。

ロシアの教育機関関係者が本校を訪問

11月6日(水)、日露交流プログラムの一部が本校で実施され、ロシアの教育機関関係者が本校を訪問しました。本訪問は、公益財団法人国際文化フォーラムが平成27年度から実施する日本の高等学校における「ロシア語教育」と、ロシアの教育機関における「日本語教育」をつなげ、日露の若い世代間の相互理解を図るための交流プログラム(日露交流プログラム)に本校が参加しており、実現したものです。はじめに、柴田博司副校長から挨拶があり、その後、国際ビジネス学科2年生とロシア語での発表やインタビューを行うなどの交流授業を展開しました。また、日本文化体験として、茶道部員によるお抹茶・お点前を体験したほか、剣道部の見学を行いました。

フィンランドのヴァーサリュセオ高等学校との交流活動

11月6日(水)から7日(木)にかけて、本校と交流協定を締結しているフィンランドのヴァーサリュセオ高等学校の学生16名・教員2名が本校を訪問しました。この協定は、本校教職員及び学生との交流などを目的とするもので、両機関の交流を促進させ、連携事業を通じた教育・研究の発展を目指しています。6日に射水キャンパス、7日に本郷キャンパスをそれぞれ訪れ、ウェルカムパーティー、本校学生との交流授業、キャンパスツアー、ポスターセッションや部活動(メカテック部)見学を通じて交流を深めました。

TOYAMA

高専通信

Vol.29 2020/1
富山高等専門学校広報誌

- 国立富山高等専門学校
- 機械システム工学科
 - 電気制御システム工学科
 - 物質化学工学科
 - 電子情報工学科
 - 国際ビジネス学科
 - 商船学科
 - 専攻科エコデザイン工学専攻
 - 専攻科制御情報システム工学専攻
 - 専攻科国際ビジネス学専攻
 - 専攻科海事システム工学専攻
- 1月号
- 目次
- 1 志峰祭
 - 2 校外研修・遠足(2年生)
 - 3 インターンシップ先一覧(4年生)
 - 4 県内工場見学・企業見学(3年生)
 - 5 県外工場見学・流通見学・乗船実習(4年生)
 - 6 高専ロボコン2019 東海北陸地区大会
 - 7 志峰祭
 - 8 ニュース&トピックス

KOSEN



9月27日(金)・11月1日(金) 2年生 校外研修・遠足にて



2019年11月9日、10日、第11回高専祭—志峰祭—が本郷キャンパスで開催されました。「beginning」のテーマのもと、ステージ企画、模擬店、学科やクラス展示など学生と教員が一体となり作り上げた最高の2日間になりました。また、向日も天候に恵まれ、多くの来場者の皆さんにお越しいただき、富山高専のアピールの場となるとともに学生間の交流や成長に繋がるよい機会となりました。



志峰祭実行委員長 電気制御システム工学科 4年 高橋和希

校外研修・遠足 (2年生) 9月27日(金)・11月1日(金)

はじめての工場見学

機械システム工学科 2年 河本零士朗

私たちは富山県内の2社の工場を訪問しました。シロウマサイエンス㈱では、最後まで絞れるチューブの開発やワンアクション開閉容器の開発など商品企画から製造の一貫メーカーであるという説明を頂きました。TSK㈱は包装装置を間近で見学でき、作業ミスを防ぐプロジェクトマップを用いた作業台や電源を使わず物品を移動できる装置などの説明を頂きました。両社とも富山高専の卒業生の方が会社説明や質問に答えてくれて、産業界の現状を知る良い機会となりました。

就職への第一歩

電気制御システム工学科 2年 並河良治

私たちは校外研修で2社に行きました。日本ゼオンでは、社員の方との座談会や工場見学の機会をいただきました。座談会を通して就職に向けて今できることを知ることができ、工場見学では現場の雰囲気を感じることにより、勉強への意欲を新たにすることができました。YKKセンターパークでは、YKKの歴史や何をつくるのかなどを学びました。今回の研修で就職を今までも意識するようになり、他の企業についても関心を持つきっかけとなる貴重な経験となりました。

工場見学の感想

物質化学工学科 2年 鈴木彩純

校外学習の前半は、接着剤等を製作している東亜合成株式会社に行きました。工場はとても広く、従業員の方が構内を自転車と移動している姿に驚かされました。働き方改革が進められていて、仕事もプライベートも充実できる素晴らしい会社だと思いました。後半は、ペーパー用品等の日用品を製作するリッチェル株式会社に行きました。工場にはたくさんの金型があり、それらを希望し様々な商品を作っていました。この見学を通して、自分が希望する職種に必ず就けるわけではない厳しさを知りました。また、臨機応変に対応することや、何事にも真剣に取り組むことが大切だと思いました。

インターンシップ (4年生)

【受入企業一覧】
 アークレイ(株)、(株)アイザック、アイシン新和(株)、アイナックス稲本(株)、あいの風とやま鉄道(株)、旭運輸(株)、旭化成(株)、安達建設(株)、(株)網屋、e.TEAM ANA、池上通信機(株)、上野トランステック(株)、(株)宇徳、ANAクラウンプラザホテル富山、(株)エヌ・ティ・ティ エムイー、大高建設(株)、花王(株)、花王ロジスティクス(株)、川崎汽船(株)、関西電力(株)、特定非営利活動法人気候ネットワーク(株)、(株)キッツ、キリンビール(株)、クラシエ製薬(株)、黒田化学(株)、(株)ザイマックスジェベツ、佐渡汽船シッピングマネジメント(株)、サントリーホールディングス(株)、シードシステムズ(株)、塩谷硝子(株)、(株)資生堂、シチズンファインデバイス(株)、(株)商船三井、シロウマサイエンス(株)、神鋼テクノ(株)、新日本フェリエ(株)、(株)シギノマシン、SUBARUテクノ(株)、セイコーエプソン(株)、ソーセミコンダクタマニョファクチャリング(株)、第一工業製薬(株)、第一三共プロファーマ(株)、ダイキンエアテクノ(株)、大平洋ランダム(株)、(株)タカギセイコー、(株)高木製作所、立山化成(株)、田辺工業(株)、中部電力(株)、(株)DSB情報システム、テックファームホールディングス(株)、電源開発(株)、東海旅客鉄道(株)、東京ガス(株)、東京電力ホールディングス(株)、東芝情報システム(株)、トーテックアメニティ(株)、(株)富山第一銀行、新潟造船(株)、日揮(株)、日東電工(株)、日本海建興(株)、日本海東船(株)、日本原子力発電(株)、日本原燃(株)、日本曹達(株)、日本特殊陶業(株)、日本郵船(株)、パイホロン(株)、パナソニック(株)インダストリアルソリューションズ社、(株)日立ビルシステム、(株)ピクスマイル、ファインクス(株)、ファナック(株)、フードテクノロジー(株)、福寿船舶(株)、富士通アプリケーションズ(株)、富士通ネットワークソリューションズ(株)、フロイント産業(株)、北星ゴム工業(株)、北陸電気工業(株)、北陸電気保安協会、北陸電力(株)、(株)ミズノマシナリー、(株)MINAMI、村田機械(株)、(株)明電舎、ヤンマーエンジニアリング(株)、(株)ユニエックスNCT、YKK(株)

【受入官公庁・大学一覧】
 国土交通省北陸信越運輸局、高岡市役所、富山県環境科学センター、富山県庁、富山市役所、富山市立芝園小学校、豊橋技術科学大学、長岡技術科学大学、文部科学省、和歌山大学

県内工場見学・企業見学 (3年生) 11月1日(金)

クールなカモシカ

電子情報工学科 2年 福島航星

今回の遠足は他学科との交流を主旨として、射水キャンパス内の3学科から2、3人ずつで構成された班での遠足であり、班ごとに「立山博物館の見学」と「BBQ」を行いました。「立山博物館の見学」では、こちらに背を向け顔も見せようという愛想の悪い2匹のカモシカが居る「カモシカ園」が人気でした。その後の「BBQ」では、火を起すことができないとお昼ごはんを食べられないので、周りの班を伺いつつも皆一様に真剣な顔で火を見つめているのが印象的でした。同じキャンパスとはいえ他学科の学生と接することは少ないため、「他学科との交流」として貴重な機会となりました。

県内工場見学を終えて

機械システム工学科 3年 宮本彪雅

田中精密工業㈱では高専にもあるNC旋盤などが稼働していて、今学んでいる機械の知識が将来活かされることを改めて実感しました。また、自ら開発した生産技術も活用し、生産効率を上げていて、凄いと思うと同時に自分がこのような仕事をこなせるか少し不安になりました。以前は会社事業内容を知ることが目的の工場見学でしたが、今回の工場見学では、将来の就職選択肢として、様々なことを得ることができました。今後の学校生活に活かしていきたいです。【見学先】田中精密工業㈱、㈱ナカエンジニア、㈱アイザック

遠足を終えて

国際ビジネス学科 2年 五十嵐克佑

今年は立山での遠足でした。行先もそうですが、3学科合同班、パーベキューなど、初の試みがたくさんありました。学年全体で交流する機会が少ないので、合同班ではどの班とほぼ初対面の人と同じ班になったと思います。パーベキューなどを通して、たくさん話をしたり協力したりして交流を深めることができました。同じ学校に通っているのですから、このような機会がもっとあっていいなと感じた遠足でした。

自然の素晴らしさを実感！！

高船学科 2年 時田千輝

私達射水キャンパス2年生は、富山県の立山町内に遠足に行きました。私は立山へ行くのは初めてだったので、計画を立てるときから楽しみにしていました。立山を歩く時、全く顔の知らない人達と一緒に回り、初めは緊張してあまり会話ができませんでしたが、立山と歴史を学ぶと共に班のみんなとも仲良くなることでできてうれしかったです。また、パーベキューを行った時は、自然の中で自分達で火を起し、食材を準備するなど色々大変でしたが、自然の中で食べた味はとても美味しく印象に残っています。自分達の学科だけでなく他の学科の人達と仲良くなったのも楽しい遠足になったと思いますし、船では知らない人も上手にコミュニケーションをとらなといけないので、将来の自分達にもつながるとも良い遠足でした。

発電事業の現場努力を実感して

電気制御システム工学科 3年 武内美都

私たちは発電関係の施設を見学しました。今日注目されている自然エネルギーを用いた発電については、安定した発電ができない問題点がありますが、少しずつ改善され普及していると感じました。原発については多くの方が危険性を重視しており、批判も多いと思われます。しかし今回の見学で、志賀原発は福島原発の事故原因を徹底的に調査し、より安全性を高める対策がなされていることを知り、考えを改める良い機会になりました。【見学先】北陸電力志賀原子力発電所、福浦風力発電所、志賀太陽光発電所、アリス館志賀

進路を考えるにあたって

物質化学工学科 3年 武内香都

私達は日東メディックと協和ファーマケミカルの工場を見学しました。日東メディックの製剤エリアは作業者が菌発生抑制のため腕と体の間に隙間を作る姿勢で作業する等、徹底した衛生管理が特徴的でした。協和ファーマケミカルはヘルメット着用や熱中症対策等安全面を重視し地域清掃活動を行う等、人や環境への配慮が印象的でした。各製薬会社で特徴があると感じ、将来の就職活動に向け今から多くの企業を調べたいと思いました。

世界の海運を支える富山の技術

高船学科 3年 坂本藤彦

商船学科3年は、世界的な船用エンジンメーカーである「バルチラ」グループの富山工場を見学しました。ここで作られている船尾管シール装置は、船内のエンジンと水中のプロペラをつなぐ要であり、船の安全にかかわる部品です。プロペラ軸の回転を妨げることなく、なおかつ海水の侵入や摩耗に耐える技術に驚かされました。私は将来、船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

グローバルものづくり

電子情報工学科 3年 高島敦

今回の工場見学では、コマツNCTと、ものづくり見本市に行きました。コマツNCTは主に自動車の部品を作る機械を作っているコマツグループの会社です。本社は神奈川にあって、海外にも拠点があります。設計から製造まで1つの社内でやって、それぞれの注文に合わせてオリジナルで設計しているところが海外に進出できる理由だと思います。ものづくり見本市では、多くの企業の方が来ておられて、いろいろな展示がありました。3Dスキャナや、薬を包装する機械が印象的でした。今回見てきたものを踏まえて、これからの進路を考えていこうと思いました

ものづくり現場の様々な工夫

電気制御システム工学科 4年 門口正承

私たちが電気制御システム工学科は、4日間でCYBERDYNE STUDIO、JAXA筑波宇宙センター、三菱みなとみらい技術館、総合車両製作所、東京科学博物館を見学させていただきました。ものづくりというと、私たちに直接役立つということ想像しがちですが、今回の見学先は企業へ向けてのものづくりが多く、新鮮な目で学ぶことができました。特に総合車両製作所には「sustina」というブランドがあることに興味を持ちました。企業向けのものづくりは、特注であることが多いですが、このブランドでは電車や車両の設計をできる限り共通化することでコスト削減などを実現していました。その他の企業も様々な工夫、戦略をとっていました。「ものづくり」は一概に良い製品をつくるのではなく、多方面から考えることが重要だと分かったと同時に、それを実現できる技術力、知識をこれから蓄えていこうと思えた4日間でした。

勉強したことが役に立つという実感が持てました

国際ビジネス学科 3年 麻生佳那

富山第一銀行、富山ものづくり総合見本市を見学しました。富山第一銀行では、主観的に見ていて見つからないことでも、客観的に見ると、提供される側の目線で考えることで、より良いサービスの提供ができ、それがすべての業務の基本であるということを知りました。また、富山ものづくり見本市では、中国支店の方と中国語で質問や会話ができました。顧客ニーズに合った商品の提供、製造から流通の多くの場面で、今勉強しているビジネス、物流に関する知識と外国語の力が役に立つことを知り、海外で仕事ができる力を身につけたいと思いました。

5ヶ月間の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

県外工場見学・流通見学・乗船実習 (4年生)

工場見学について

物質化学工学科 4年 橋本康平

機械システム工学科は、鉄道総合技術研究所、日本製鉄、SUBARUテック、JALエンジニアリングの4社を見学させて頂きました。今回、実際の現場を間近で見学することで、その規模や技術力の高さを目の当たりにし、これまでの授業で学んだことが、単なる知識として覚えているだけだったことに気付かされました。そして、私たちはまだ学ぶべきことがたくさんあると実感しました。これからも、さらに多くの知識を身に付け、それらをしっかり活かせるようになりたいと感じました。

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

考えが広がった流通見学を終えて

国際ビジネス学科 4年 桐澤菜花

私たちが電気制御システム工学科は、4日間でCYBERDYNE STUDIO、JAXA筑波宇宙センター、三菱みなとみらい技術館、総合車両製作所、東京科学博物館を見学させていただきました。ものづくりというと、私たちに直接役立つということ想像しがちですが、今回の見学先は企業へ向けてのものづくりが多く、新鮮な目で学ぶことができました。特に総合車両製作所には「sustina」というブランドがあることに興味を持ちました。企業向けのものづくりは、特注であることが多いですが、このブランドでは電車や車両の設計をできる限り共通化することでコスト削減などを実現していました。その他の企業も様々な工夫、戦略をとっていました。「ものづくり」は一概に良い製品をつくるのではなく、多方面から考えることが重要だと分かったと同時に、それを実現できる技術力、知識をこれから蓄えていこうと思えた4日間でした。

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

高専ロボコン2019 東海北陸地区大会

競技テーマ 『らん♪ RUN Laundry』

電子情報工学科 4年 河合美樹

私たちが電子情報工学科は、10月29日から11月1日の4日間にかけて、県外工場見学へ行ってきました。見学場所はJALエンジニアリング、NHK放送技術室、IHI 横浜工場、DeNA、アルファシステムズの5つです。NHK放送技術室で最新の技術を体験させてもらったことが印象に残っています。アルファシステムズでは座談会を設けてくれたのですが、理系の大学や高専の人ばかりだと思っていたので、文系の方も就いていることが意外でした。見学した5つの企業・工場の行っていることはバラバラでしたが、「より良くしよう」という思いが働いていることは共通していると思いました。また、自分たちが日々の暮らしを支えている、暮らしを支えるものを作っていることに誇りを持っていると感じられました。今回の工場見学では、貴重なお話をたくさん聞くことが出来ました。自分の進路についてよく考える良い機会になったと思います。

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

高専ロボコン2019 東海北陸地区大会

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

高専ロボコン2019 東海北陸地区大会

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場

今年度の乗船実習で日々精進しています

高船学科 4年 五十嵐晴紀

9月24日(火)～27日(金)の日程で関東方面に県外工場見学に行ってきました。訪問先はデンカ青海工場(新潟県)、曾田香シール工場(千葉県)、産業技術総合研究所(茨城県)、日本科学未来館(都内)、サントリー白州工場(山梨県)でした。見学では、「企業が環境に気を配った製品作り力を入れている」となど船員として働く予定です。部品一つ一つの「ものづくり」が世界中の船の運航と船員の命を支えている事を、決して忘れません。【見学先】バルチラジャパン株式会社富山工場